



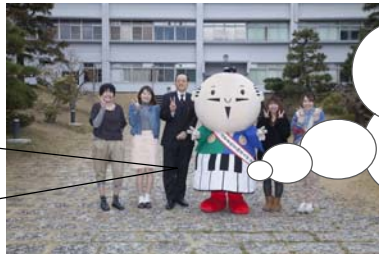
「消費者教育」って何？

「消費者教育」という言葉を聞いたことがありますか？

今回は昨年度、新聞に掲載した「消費者教育レポート」の内容を再掲します。

<消費者には「権利」と「責任」がある

色川先生、消費者教育推進法では、消費者教育とは「消費者の自立を支援するために行われる消費生活に関する教育」と定義されているのじゃが、どういう意味なのか、教えていただけるかの～？



浜松市消費者教育推進地域協議会会長を務めていらっしゃる、静岡大学教授の色川卓男さんにお話を伺ってみたのじゃ。

色川先生 これまで消費者は企業が提供する

商品やサービスの一方的な受け手と考えられてきました。ですが近年は様々な規制緩和が進み、商品やサービスについて多くの情報が溢れていて、その中には消費者被害につながる悪質な情報もあります。そこで、行政や企業が消費者の「権利」を認め、消費者を守ることが必要です。しかしそれだけでなく、情報が溢れる中で何がよりよい選択なのか、消費者が自ら考え実行できるように意識を高めていくことも大切です。消費者の自立を支援するのが「消費者教育」なんです。

買物をする際の「よりよい選択」って、どういうことなのじゃ？

色川先生 多くの人は「できるだけ安い商品」を選ぶのが普通でしょう。一方、例えば「少し値段が高くても環境に配慮した商品を選ぶ」という価値観もあります。もちろん色々な価値観があるので強制はできません。しかし、先進国に住む私たち日本人の消費が、世界の消費全体の中で大きな割合を占めている事実を考えると、例えば地球環境問題に対して私たち一人ひとりが「責任」を持っていることに気づきますよね。そうした気づきを

を促すことも「消費者教育」の目的の一つです。

家康くん ふむふむ。消費者には「権利」だけでなく「責任」もあるのじゃな！

<「消費者市民社会」って何？>

消費者教育は「消費者市民社会の形成に参画することの重要性」についての教育とも定義されているのじゃ。この「消費者市民社会」とは、どのような社会のことなのかの～？

色川先生 先ほどの地球環境問題の例でご説明しますと、生産国で自然環境に悪影響を与えている商品を、価格が安いという理由で買い続けると、どうなってしまうのでしょうか？世界的な自然破壊を進めてしまい、将来の人々にまで悪影響を与えてしまいますよね。逆に、自然環境に配慮した商品を優先的に選んでいけば、そうした商品の生産国や提供元の企業を応援し、地球環境問題の改善につながります。このように、自分のことだけでなく、社会のこと、世界のこと、それに将来の人々のことまで考えた上で、よりよい消費を選択できる消費者から構成される社会、これが「消費者市民社会」です。

家康くん なるほど！まずは、毎日の消費が持つ影響力に気づくことが「消費者市民社会」への第一歩じゃな！



主要生活物資価格調査結果表

(浜松市くらしのモニターによる調査結果)

2015年 8月調査

【単位:円(消費税込)・%】

No.	調査品目	規格	平均	前月比	高値	安値	前年同月比
1	食パン	1斤 袋入り 4~8枚切り	158	0.0	192	129	2.6
2	うるち米	国産米 精米 コシヒカリ100% 5kg	1,814	-0.1	2,570	1,382	-8.8
3	みそ	袋入り 1kg	312	3.0	410	180	2.6
4	マーガリン	植物性ソフトタイプ プラ容器入り 300g	214	-3.2	253	171	-7.8
5	砂糖	上白 1kg 袋入り	192	-2.0	247	137	-3.5
6	しょうゆ	1ℓ ポリ容器入り こいくち 特級	265	2.7	397	203	-4.0
7	食用油	サラダ油 1kg ポリ容器入り	304	0.0	397	213	-1.0
8	マヨネーズ	450g ポリ容器入り	254	-1.2	306	181	-9.0
9	小麦粉	薄力粉 袋入り1kg	214	0.0	268	168	-0.5
10	キャベツ	1個	187	1.6	267	105	28.1
11	大根	1本	165	-17.5	268	104	2.5
12	牛乳	1000ml 紙パック入り	181	-1.6	192	156	1.1
13	豚肉	国産 スライス もも肉 100g	163	-3.0	246	105	-1.8
14	鶏卵	Lサイズ 10個パック入り	220	-0.9	258	160	0.0
15	台所用洗剤	食器野菜用中性液状コンパクト 200又は260ml	161	1.9	213	130	1.3
16	洗濯用合成洗剤	衣料用洗剤液体 0.85~1.0kg	306	-1.9	388	192	-7.0
17	ティッシュペーパー	5箱セット 1箱300~400枚入りのいずれか	240	0.0	322	178	-8.0
18	ガソリン	レギュラー 現金売り 1ℓ	138	-2.8	152	131	-17.9
19	家庭用灯油	18ℓ 店頭渡し(10月~3月の間、調査)	-	-	-	-	-

くらしのモニターだより

毎月、価格調査を行っているくらしのモニターさんの感想、意見を紹介します。

- ★ スーパーに入るとすぐに、きゅうり、トマト、ナス、スイカ、桃など夏の食材が目にとまるように置かれていると感じます。自然と体も旬の食材を欲して、買い物をして食べています。
- ★ 梅雨明けと同時にとても暑い日が続いています。我が家では食材を3、4日分まとめ買いしていましたが、冷蔵庫の中でも傷むようになりました。まめに買い物に行くのは大変ですが、気をつけていきたいです。
- ★ エアコンをつける機会が増えました。夏のこの時期は、電気代が冬よりも2000円ほど高くなります。エアコンは、子ども達の宿題の時間(2時間)だけにして、あとはお風呂に水を張って水遊びをしたり、自宅でかき氷を作ったりエアコンをなるべく使用しないで過ごせるように工夫しています。
- ★ ガソリンが少し安くなりました。お盆の時期は遠出する機会も多いので、安心しています。
- ★ 最近のスーパーは懸賞情報があるところが多く、買い物以外にも楽しみができています。普段なら買わないような商品を買うきっかけになり、新しい味の発見がありました。消費者にも企業にもいいことですね。